

東北次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

(セミナー名称) 2022 年度第 2 回山形県がん化学療法セミナー
1. 担当分野 薬学研究科
2. 実施年月日 令和 4 年 9 月 3 日
3. 開催場所・開催方法 Zoom による Web 開催
4. 関連分野・領域 がん化学療法
5. 対象者 薬剤師
6. 参加者について 参加者合計人数：名 以下の内訳について教えてください 学内参加者数：0 学外参加者数：41 東北大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学での参加大学数：1 東北大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学 <u>以外</u> の参加大学数：0 なお、他の内訳もございましたら、以下にご記載ください (医師、薬剤師、看護師、など)
7. 成果 2022 年 9 月 3 日 (土) に 2022 年度第 1 回山形県がん化学療法セミナーを「消化器がん (胃癌)」をテーマに Web 形式で開催した。 セミナー前半部では小野薬品工業 腫瘍免疫ナース 石川真由美先生と米沢市立病院 薬剤部 貴田清孝先生からご講演頂いた。また、特別講演では山形県立新庄病院 腫瘍内科 検査部長(兼)化学療法室長 福井忠久先生よりご講演頂いた。 石川真由美先生から「irAE マネジメント、他職種連携～薬剤師の役割～、AeNAVI 紹介」と題し、殺細胞性抗がん薬、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬(ICI)の有害事象について解説頂いた。ICI による免疫関連有害事象(irAE)については、発現頻度の高い間質性肺疾患と内分泌系(甲状腺機能障害)について治療アルゴリズムを含め説明頂いた。irAE 対応で使用する PSL による副作用や薬学的介入ポイントについて分かりやすく紹介頂いた。医療スタッフ向け AeNAVI の紹介も頂き、irAE マネジメントについて分かりやすく講演頂いた。貴田清孝先生からは「当院における内服抗がん薬の御用防止のための取り組み」と題し、自施設での経口抗がん薬併用レジメンの使用状況を紹介頂き、高齢患者の抗がん薬誤服用対策として実施した自施設の取り組みについて症例を提示いただきながら講演

頂いた。また、認知症疑い患者の服薬管理について保険薬局と行った連携例について講演頂いた。

福井忠久先生からは、「進行・再発胃癌の病態、検査、薬物療法の現状」と題してご講演頂いた。胃癌の疫学や治療アルゴリズムについて解説頂いた後、近年使用されるようになった ICI+化学療法 of 臨床試験について試験デザインをはじめ、結果について解説頂き、留意すべき副作用について説明頂いた。仮想症例を提示いただき、胃癌における ICI 併用療法の治療戦略についてお話頂いた。

進行再発胃癌ならびに irAE に対する治療アルゴリズムについて整理することができた有意義な研修会であった。

【当日の会場の様子などの写真がございましたら、添付ください】